



平成23年9月台風15号による 烏・神流川流域の出水状況

(9月22日速報)

高崎河川国道事務所



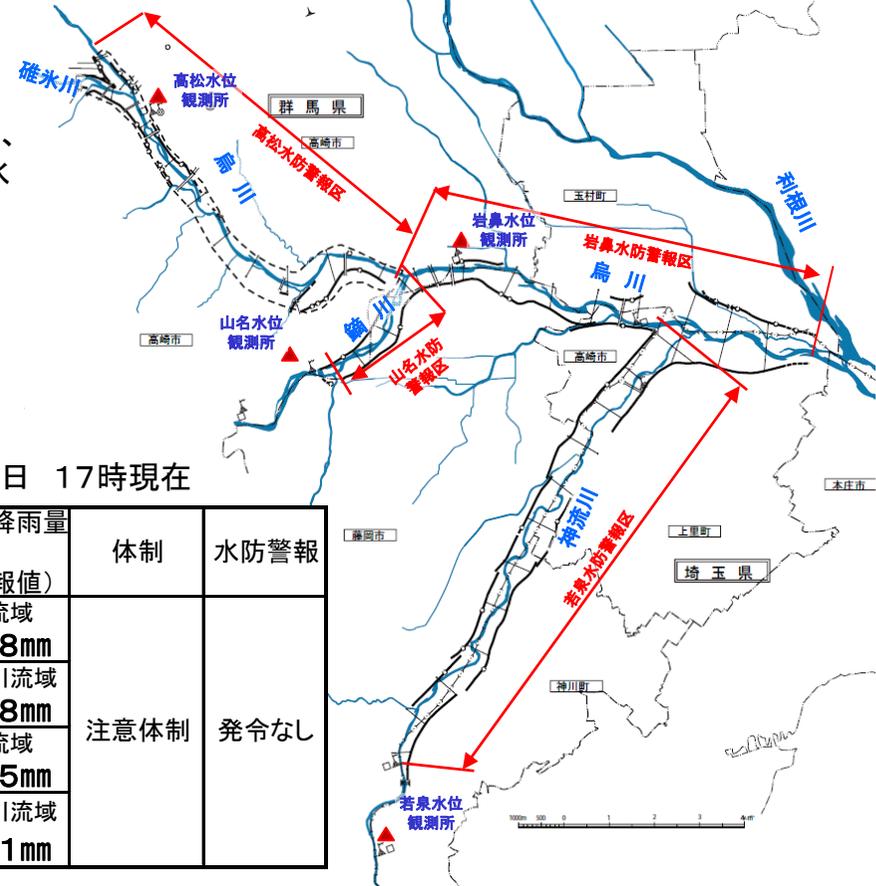
烏・神流川流域の出水状況(概要)

(概要)

烏川・神流川流域では、台風15号の影響により9月19日19時頃から雨が降り始め、9月21日17時15分に烏・神流川流域の高松水位観測所の水位が水防団待機水位を超える予想となったため、高崎河川国道事務所では風水害対策支部(河川)を設置(注意体制)し、気象情報の収集と河川の水位観測及び河川の監視を開始しました。
9月22日0時50分には、全ての水位基準観測所において、水防団待機水位を下回ったため、「注意体制」を解除しました。

(各河川の状況)

各河川の流域平均降水量は、概ね110～130mm程度であったため、各水位基準観測所においては、いずれも、はん濫注意水位までの出水には至らなかった。



台風15号による河川の概要 9月22日 17時現在

河川名	基準観測所	最水位 (m)	水防団待機水位 (m)	はん濫注意水位 (m)	避難判断水位 (m)	はん濫危険水位 (m)	連続降雨量 (速報値)	体制	水防警報
烏川	高松	2.08	1.60	3.60	3.70	4.00	烏川流域 108mm	注意体制	発令なし
烏川	岩鼻	0.85	1.00	3.30	3.40	4.00	碓氷川流域 128mm		
鍬川	山名	2.51	2.20	2.60	5.30	6.20	鍬川流域 115mm		
神流川	若泉	2.39	2.00	3.00	5.00	6.20	神流川流域 121mm		

※【注意】水位、雨量の値は速報値であり、観測値の精査後変更する可能性があります。

烏・神流川流域 各河川の出水状況

高松水位観測所(烏川)



岩鼻水位観測所(烏川)



山名水位観測所(鎗川)



若泉水位観測所(神流川)

